

り(石灰石に属る)、これを風化と言います。風化を防ぐには先ず空気の流通を悪くすることが大切で、貯蔵する場合には床を高くし、寄せ集めておくことです。風化の速度は、市販されてからの場合で月に5~10%宛となり、3~4カ月で相当効力がおちます。従つてセメントは出来るだけ新しいものを使用すべきです。新旧の見分け方は、中に指を入れてみて暖かく感ずる場合、冷たくても握つてみてしつとりした感じで若干固まる場合は新しいものです。最も確実なのは、セメントを90°Cに熱して水分や炭酸ガスを追い出し、その量を計つて風化度を推定することです。0.8~1.2%なら新しく、4%以上の場合は使用禁止です。

セメントには面白い性質があります。砂糖を少し入れると固まらず、大量混ぜると固まり、何れも困つた現象で、糖類と同居するのはタブーです。又セメントはアルカリ性なので、酸性のもの(例えば燐酸等の肥料)と一緒に混ぜれば効力が弱まり、固まりが悪くなります。

普通セメントは水、砂利、砂等を加えて練つてから2~3時間で固まり始めます。3日後に20%、1週間で40%、4週間で80%、3カ月で90%、1年で90%固まり、100%固まるには3年かかります。温度も関係しますが、大体3週間で次の工事に移つてよいとされています。

セメントを練る時は水分を少なくし(セメント量の30~35%が理想ですが、一般には60%位の水が使用される)、固まり始めてから十分の水を与えることが大切で、これが良いコンクリートを造る鉄則です。混合比は普通の場合セメント1、砂利2、砂3の割合で、強度の要らぬものは1:3:6の比でよいのです。セメント単独で練つた場合には収縮が強過ぎ、かえつて亀裂を生じたりしてまずいのです。

#### (質 疑)

問 コンクリートの寿命は

答 普通300年と考へてよろしい。5cm風化するのに約300年かかるからです。そうなれば鉄筋が腐ります。他に悪条件があれば更に短い。

問 青函トンネルの水漏れ防止策は

答 まだ特殊なセメントは使つていません。単にセメントを吹き込むだけです。

#### ◆ 出席報告

- |             |       |        |    |     |
|-------------|-------|--------|----|-----|
| 1. 本日       | 会員数   | 30名    | 出席 | 22名 |
| 2. 先週の確定出席率 |       | 90.00% |    |     |
|             | (函館)  | 90.74% |    |     |
|             | (函館東) | 97.18% |    |     |

◆ 次回(2月9日)のプログラム 映画 "南ベトナム"



## The Weekly Report of Hakodate North R.C.

通算第93号

1965~1966-2-2

函館北ロータリークラブ

### 第83回例会

例会場 明治生命館

例会日 毎週水曜日

12.30~13.30

- ◆ 司 会 遠藤会長 ◆ 斉 唱 君が代、奉仕の理想
- ◆ ビジター 伊部政次郎君他10名(函館) 富田恭君他8名(函館東)
- ◆ 会長報告

1. 卓上の「五稜シトロン」は、ノンカロリー、美容保健飲料として新発売された、函館RC川守田さん(羽衣ガラナ飲料KK)の御寄贈品です。
2. 新入会員「木村順治君」を御紹介します。「R.I. ニュース」中に新会員を迎えるに相応しい文章がありましたので朗読します。— 一部要旨  
「貴下は当クラブで貴下の職業に関し選ばれたただ1人の代表者であり、又わがクラブから貴下の職業分類へ派遣した使節でもある。奉仕の理想と原理を貴下が代表者としての名誉を有する人々に伝達するのが貴下の義務である。」

#### ◆ 幹事報告

1. 1969年のホノルルRI大会参加者の申し込みを受け付けております。
2. 函館市教委より「市民歩け歩け運動」の協力依頼が参つております。

#### ◆ ニコニコ・ボックス

1. お誕生日おめでと。堀君(7日) 西村君(16日)
2. 奥様のお誕生日おめでと。今宮君
3. 御結婚記念日をお祝い申し上げます。北村君 水上君
4. 川守田さんより「五稜シトロン」を御寄贈いただいた他に、ニコニコ箱にも頂戴致しました。厚く御礼申し上げます。

#### ◆ 会員卓話 "これからの自動車、杉本隆治君

我が国の自動車工業は、昨年迄は外国業界との競走にさらされることなく、平穩に伸びて参りました。不況下の日本経済をよそめに、史上最高の成長を続け、生産、設備投資を伸ばして来ました。通産省が過当競走防止を狙つて「業界体制整備」を勧告したにも拘わらず、販売競走は激化の一途を辿り、業界は際限ない死闘を繰り広げるに至りました。然し昨年からの成長のスピードが鈍り前年同期の10%増(従来は約30%)に止まりました。そこに乗用車輸入の自由化が実施されたわけです。当然外車は従来より買い易くなりました。

現在は外車の輸入関税は40%で、当面は中、小型車の主要生産国である欧州から輸入した場合、関税の他に輸送経費やディーラーマージンを計算し、総販売台数がしれていることから、一挙にコストダウンするとは考えられません。



然し日本の自動車業界が最も恐れている外車のノックダウンは2年後に、資本取引の自由化は5年後に実施されることを考えると、実は容易ならざる情勢なのです。更に関税の引き下げが行なわれると問題です。世界第5位の自動車国を誇り、われこそは日本の業界に残るのだとの気構えも怪しくなるでしょう。

今後の日本の自動車業界を想像すると、①かつてのアメリカの自動車メーカーが60余社から数社に統合(フォード、クライスラー等)されたように、日本でも3・4社に企業合併の形態をとる。②外国のノックダウン態勢と資本金力を提携し、日本名と外車名を合わせた車名が登場するかもしれぬ。

自動車そのものについても、軽三輪ブームの後、軽四輪時代が来ました。又小型自動車は従来1200~2000ccクラスが幅をきかしていましたが、2年位前から逆戻りし、今後は恐らく1000ccクラスの新車が続々出現するでしょう。日本人は是非国産車をと申し上げたいのですが、それには日本のカメラ、時計のように、品質と価格が更に良くなる必要があります。

この度天皇陛下の御料車がはじめて日本のプリンス自動車工業で製作されることになりました。V型8気筒エンジン、6000cc 時速15キロで長時間の走行可能な特製品です。プリンスでは同型の車を、宮内庁の了解を得て一般に売り出す考えて、既に予約申し込みがあるとのこと。

#### ◆ 新入会員御紹介

木村 順治 君 Zyunzi Kimura

△生年月日 昭和5年4月27日  
 △自宅及び電話 函館市万代町135 (2)0007 (2)3773  
 △職業分類 漁業副産物製造  
 △勤務先住所 函館市万代町135  
 △勤務先及び地位 木村食品株式会社 専務取締役  
 △経歴 北大水産学部卒業 釧路本間商店勤務 3年より現業  
 △御家族 奥さん道子さん(昭和9年4月7日生)長女久美さん  
 △趣味 スポーツ(ラクビー)  
 △結婚記念日 昭和31年10月12日  
 △推選者 遠藤会長

#### ◆ 出席報告

1. 本日 会員数31名 出席21名
2. 先週の確定出席率 83.33%(当日22名、マークアップ3名)

#### ◆ 次回(2月16日)のプログラム

会員卓話 "人間の若返りは可能か?" 水上会員

(注) 木村会員の写真は次号へ掲載



通算才94号

1965~1966-2-9

函館北ロータリークラブ

## The Weekly Report of Hakodate North R.C.

### 第84回例会

例会場 明治生命館

例会日 毎週水曜日

1230~13.30

#### 本日のプログラム

会員卓話 "人間の若返りは可能か?" 水上会員

- ◆ 司会 遠藤会長 ◆ 斉唱 "奉仕の理想"
- ◆ ビジター 高津政三君(浦河 沖合漁業)  
酒井唯八君 他11名(函館) 菅泉君 他7名(函館東)
- ◆ 幹事報告

1. 年度予算の後半期に入り、容易ならざるクラブ財政の再編成をするため、奉仕部門の各委員長さん方に、今後の事業予定を検討の上、次週までに御提出をお願いします。
2. 帯広R.C. 2月23日の例会は午後6時より。
3. 小樽及び小樽南R.C. 2月23日の例会は午後5時30分より。

◆ 映画 "百鬼の夜(南ベトナムの記録)"

日米文化センター提供

南ベトナムでは、平和への願いも空しく6年に亘つて抗戦が続けられている。その原因の一つは、南ベトナムの豊富な農産物(米)にある。南ベトナムはアジアでも最も豊沃な土地であり、北ベトナムの美望をかついでいた。それに乗じて北の共産国から4万のベトコンが南ベトナムに密かに送りこまれた。防衛線は2千キロにも達し、侵入を完封することは不可能であつた。北ベトナムでは戦争をしかける権利があると主張し、彼等のテロ行為のために殺された一般国民は万を越えた。理由は無法である。ベトコンに反対する者は勿論、単に入るのを拒んだとの理由で、邪魔だとの理由で、或るいは学校の先生であるとの理由で、南ベトナム人はベトコン侵略の犠牲者にされた。

戦いはここから始まる。南ベトナム政府軍が如何に努力して守つても、昼はともかく、夜は難しい。平和を求めぬ仏教徒、カトリック教徒、貧しい農民等が数多く北ベトナムから引き揚げて来るようになった。アメリカはこの事態に対し、ベトコンの侵略を許してはならぬと考へ、協力の拳に出たのである。

南ベトナムでは、政府軍だけでは足りず、農民に、若者に、子供にまで武器を持たせ、自衛の手段を教えることを余儀なくされた。国民は自らの手で自ら